

# 難治性てんかんが対象。発作の原因となっている箇所を切除

# てんかんの外科的治療



■片桐匡弥先生 2004年広島大学医学部卒業。2016年広島大学大学院医学部健康学総合研究院応用生命科学部門博士課程修了。2017年～19年米国クリーブランドクリニックてんかんセンターリサーチフェローとして、多くのてんかん外科的治療を経験。2023年から脳神経センター大田記念病院脳神経外科。日本脳神経外科学会専門医。日本救急医学会専門医。

てんかんの有病率は人口のおよそ1%～2%で、日本には約100万人のてんかん患者さんがいると考えられています。子どもの病気と思われがちですが、乳児から高齢者まで、どの年代でも発症する可能性があり、70歳以上の高齢者にも多い病気です。リビングふくやま2022年10月28日号では、その内科的治療を中心に、脳神経センター大田記念病院でお話を聞きました。今回はてんかんの外科的治療について、同病院脳神経外科の片桐匡弥(まさや)先生に聞きました。

〈表1〉

## 「てんかん」には、けいれんを伴わないこんな症状もあります

- 無意識に口をもぐもぐしたり、舌をべちゃべちゃしたりする
- 電気を付けたり消したりするなど同じ動作を繰り返す
- 突然目が座ったようになって、反応しないが、少しすると何事もなかったかのように動き始める
- もうろうとして歩き回る
- 物を探するような動作を続ける
- 生返事をする
- 短時間、記憶が途切れる
- …など



## ビデオ脳波モニタリングなどの検査で手術が可能かどうかを判断

Q. 改めて「てんかん」とはどんな病気なのかを教えてください。

片桐先生(以下、片桐) てんかんとは、脳の一部分で、必ずしもてんかんというわけではありませんが、異常な電気的興奮が起る。また、けいれんを伴って繰り返す、慢性的な脳疾患です。

子どもの場合は、生まれつき脳の興奮しやすさのある子が多い。脳の神経伝達物質に過剰に反応する原因で、全身けいれんを起こす、倒れる、ぼーっとするなどの症状があります。

Q. 前回の取材で、治療の基本は抗てんかん薬の服用だと聞きました。

片桐 てんかんの内科的治療の基本は薬によるてんかんの抑制です。薬を服用して、3割以上の患者さんが、薬物治療では発作が止まらなくなります。

Q. 主な症状は、けいれんですか？

片桐 てんかん発作という用語は、全身けいれん、手足をバタバタする、口から泡を吹く、舌をかむ、といったようなイメージがあるかもしれませんが、最も発作間隔の3倍以上の長い方、発作を抑制できない患者さんの中には、けいれんを伴わない症状も少なくありません。

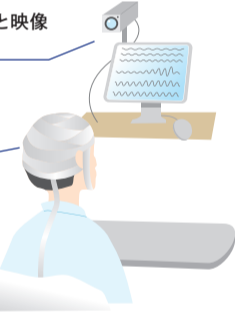
## 〈表2〉ビデオ脳波モニタリング

ビデオ脳波モニタリングは、脳波と映像を同時に記録し、てんかんの診断や発作症状の確認、てんかん発作を起こす脳の場所を見つけるための検査です。

### 【大田記念病院の場合】

- 月曜から発作が出るまで(最長で日曜まで)入院。発作が出ないまま退院となる場合もあります。
  - 入院までに内服中の薬を徐々に減らして発作が出やすい状態にすることもありますが(検査後、薬は元に戻す)
  - 入院は個室。家族の付き添いが必要(発作時、ナースコールを押さないなどの危険性があるため)
- ※大田記念病院では2023年から、ビデオ脳波モニタリングを導入しています。

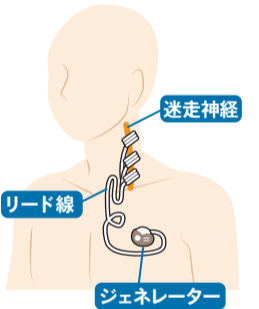
24時間、脳波と映像を記録します



23個の電極を頭に付け、外れにくいよう、ネットや包帯を巻きます

入院中は基本的にベッドで過ごし、外出はできません。食事やトイレの時は撮影を中断します

## 【迷走神経刺激術】



### /// さらに聞きました ///

Q. 脳の一部を切り取っても大丈夫ですか？  
A. 日常生活に大きく影響しない部分なら切除することができます。例えば、側頭葉前切除術で切除する「海馬」は、記憶に関連する領域なので、正常な海馬を切除すると記憶が低下する可能性があります。しかし、すでにてんかんの震源地となっており機能が低下している病気の海馬は切除しても記憶にあまり影響がありません。なお、右利きの人の9割は左脳が有意半球(脳の言語中枢がある方)で、左側の側頭葉と側頭葉の一部にある言語領域にてんかんの震源地がある場合は切除できないため、迷走神経刺激術などの脳を切らない手術で発作をコントロールすることを考えます。

Q. 保険適応ですか？  
A. ビデオ脳波モニタリングなどの検査、切除手術は保険適応です。てんかん患者さんへの自立支援制度もあり、通院医療に要する自己負担額が1割になります。詳しくは医療機関や自治体の担当課でご確認ください。

## 患者さんの価値観や暮らし方なども考慮して治療法を選択を

Q. 「てんかんかも」と思った時は、何科を受診したら良いですか？

片桐 発作が頻発し、この記憶力が低下したり、脳がダメージを受けたり、高齢者の場合は発作で転倒して骨折するなどの危険性もあります。最初にお話ししたように「全身けいれんだけがてんかんの症状ではありません。若い人でも、短時間意識が飛んだ」という症状が、実はてんかんによるものだったということもまれにあります。本人やご家族、周りの人が「何かおかしい」と感じるときは、できればご家族と一緒に、医療機関(大田記念病院脳神経内科、脳神経外科、子どもなら小児科)を受診することをおすすめします。その際、発作の様子をスマホなどで撮影して持参すると、診断の助けになります。

Q. 切除できるという検査結果になったら？

片桐 患者さんが希望すれば切除手術に進みますが、さらに詳しい検査をする場合もあります。てんかんの症状があってもMRIなどの画像にはっきりと現れない場合や、てんかん特有の発作波が脳の重要な機能を担っている領域から出ていると推定される場合など、こともまれにあります。本人やご家族、周りの人が「何かおかしい」と感じるときは、できればご家族と一緒に、医療機関(大田記念病院脳神経内科、脳神経外科、子どもなら小児科)を受診することをおすすめします。その際、発作の様子をスマホなどで撮影して持参すると、診断の助けになります。

## 備後の「まち」と「ひと」とともに未来へ。



SHOUWAKAI  
社会医療法人 祥和会  
脳神経センター大田記念病院  
Brain Attack Center Ota Memorial Hospital

広島県福山市沖野上町 3-6-28 〒720-0825  
☎084-931-8650(代) FAX.084-926-6798  
福山市南部における地域包括ケアの構築をめざす祥和会グループ

### 社会医療法人 祥和会

- 脳神経センター大田記念病院
- 沖野上クリニック
- 祥和会居宅介護支援事業所
- 明神館クリニック
- 祥和会訪問看護ステーション
- 福山脳神経医学研究所

診療受付		
平日	新患・予約のない方	8:30~10:30 / 13:30~16:00
	再来	予約制(8:00~16:00)
土曜	新患・予約のない方	8:30~11:00 / 午後休診
	再来	予約制(8:00~11:00)

●当院は、入院を要する重症の患者さんに対し、24時間365日の医療を提供しています(二次救急医療機関)。

### 【診療科目】

- 脳神経外科 ■脳神経内科 ■脊椎脊髄外科 ■循環器内科
- 整形外科 ■救急科 ■麻酔科(佐藤倫由) ■放射線科
- リハビリテーション科 ■内科 ■形成外科 ■小児神経科
- 皮膚科 ■泌尿器科(紹介のみ) ■歯科(紹介・入院のみ)

### 社会福祉法人 祥和会

- 地域密着型特別養護老人ホーム 五本松の家
- ショートステイ 五本松の家
- デイサービス 五本松の家
- 暮らしの保健室ふくまち 五本松

病院の最新情報を Facebook・Instagramで発信しています。

